


様式例第3号（第7条関係）

パブリックコメント実施結果報告書

1. 案の名称	朝来市史跡生野銀山条例（案）について	
2. 意見等の募集期間	令和8年4月27日～令和8年5月25日	
3. 意見等の受付件数	3件	
4. 提出方法の内訳 【人（団体）数】	郵便	ファクシミリ
	電子メール 2	持参 1
実施機関(担当課等)コメント 朝来市史跡生野銀山条例を制定し、指定管理者制度を活用して観光事業を継続していきます。		
提出された意見等の概要 (類似する意見については、取りまとめて掲載しています。)		
番号	意見等	市の考え方 (修正がある場合は、その内容)
1	<p>【歴史的価値の公的承継と、指定管理者制度による持続可能な運営の構築について】</p> <p>今回の条例制定により、市が「史跡生野銀山」を公的資産として承継し、保存・活用の最終責任を負う決断を強く支持します。</p> <p>一企業の経営判断に左右されず、明治政府の模範鉱山から三菱へと引き継がれた日本の近代化の象徴を守ることは、自治体としての重要な責務であると感じます。</p> <p>令和9年度からの指定管理者制度導入を見据え、以下の4点を提言します。</p> <p>1. 「市が守り、民間が活かす」役割分担の明確化</p> <p>市が「保存・管理責任」という土俵を公的に担保することで、指定管理者が創意工夫をもって「運営・活用」に専念できる環境</p>	<p>ご意見、ありがとうございます。</p> <p>朝来市が当該資産を引き継ぐことに対し、支持を頂きましたこと、誠にありがとうございます。</p> <p>1.</p> <p>指定管理者選定は、今後となりますが、選定委員会において、最適と判断できる事業者を選定いただくよう、お願いしていきます。</p> <p>2.</p> <p>三菱マテリアル株式会社生野事業所は、今後も生野の地に残ります。</p> <p>三菱マテリアル株式会社にも、今回のご意見を伝えていきます。</p> <p>3.</p> <p>現在、生野支所において、ふるさと再生事業に取り組んでいます。口銀谷が中心の事業となっていますが、ご指摘の内容は生野支所としても認識しております。</p> <p>選定した指定管理者とは、ご指摘の内容も踏まえ、事業展開してもらえよう、指定管理者</p>

<p>を構築してください。民間ならではのスピード感とノウハウを最大限に引き出し、収益性と公益性を両立させる「攻めの経営」を期待します。</p> <p>2. 三菱の歴史的責務と連携した技術・資料の継承</p> <p>生野銀山は三菱の発展を支えた誇り高い歴史を持ちます。市は承継後も、元所有者である三菱マテリアル株式会社に対し、蓄積された管理技術や歴史資料の提供、保存への協力など、歴史的責務に基づいた継続的な連携を働きかける必要があると感じます。</p> <p>3. 地域全体を経営する「面の活性化」とKPIの導入</p> <p>銀山施設を単体で捉えず、周辺の鉱山町（口銀谷・奥銀谷）と一体となった地域活性化の核として位置づけることを望みます。</p> <p>指定管理者の評価指標には、入館者数だけでなく、町中への回遊性向上や地域経済への波及効果を盛り込むなど、エリアマネジメントの視点を取り入れていきたい。</p> <p>4. 市民参画による「生野ブランド」の次世代継承</p> <p>「生野銀山」を単なる観光施設とせず、市民が郷土の歴史を学び、誇りを持って次世代に語り継ぐ場として再定義して頂きたい。</p> <p>特に、地元の小中学生の学習活用や、住民ボランティアとの連携など、地域一丸となって史跡を支</p>	<p>と協議を行っていきます。</p> <p>4.</p> <p>朝来市の主要な観光資源であるとともに、地域の大きな誇りである財産でもあります。</p> <p>ご意見は、条例の設置目的に即した内容と考えます。</p> <p>株式会社シルバー生野が実施しています、市内小中学生の学習、ボランティアガイドも継続実施できるよう、指定管理者と協議していきます。</p>
---	--

	<p>える体制を条例の運用において重視することを求めます。</p> <p>住民の深い愛着こそが、将来にわたって史跡を守り抜く最大の力となると感じます。</p> <p>最後に、これらの意見が、朝来市の持続可能な発展と、市民の皆様が故郷にさらなる誇りを持てる未来の一助となれば幸いです。</p>	
2	<p>他にゆだねるのではなく朝来市100%の観光会社設立を検討してみてもどうか？</p> <p>生野銀山のみならず、他の朝来市観光事業所（施設）も同様、具体的な集客プランがないまま衰退していくことも想像します。他の事業所を含め連携・連動する仕組みを構築し、新たなビジョンの策定が必要と感じます。（養父市は100%出資の物産会社あり）</p>  <p>日本の近代化における原点「銀のまち - 生野」を国内外へ配信し観光を軸に集客し、外貨を獲得すべく観光資源活用を見直し地域資源価値を再発掘しつつ持続可能なまちづくりを形成する。地域住民と価値を共存・共有し暮らしを豊かにすることを目的とする。</p> <p>また、2次交通不足の観点からも観光需要を向上させ、まちに周遊</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>朝来市100%の観光会社設立とのご意見ですが、市が財産を所有し、指定管理者による運営を目指しています。</p> <p>ご提案の内容は、現在、生野支所で取り組んでいます、ふるさと再生事業に近いものと考えております。</p> <p>選定した指定管理者とは、ご提案の内容は今後の生野のまちづくりの参考とさせていただきます、事業展開してもらえよう、指定管理者と協議を行っていきます。</p> <p>今回、条例を制定することは、今後も観光資源として史跡生野銀山を守ることにあります。</p> <p>将来にわたって、朝来市が「守る」ことを選択した結果となっていますので、ご理解を賜りたいと思います。</p>

<p>移動手段を確立し一定の住民への補助となる交通インフラ運営を促す仕組みを模索する。</p> <p>生野高原～駅～生野銀山～黒川温泉結び新たな価値を創出し連携を具体化する。</p> <p>まち及び町の事業所にも参画していただく地域創生プロジェクトの元、生野銀山を軸として観光会社を設立する。この観光会社は施設管理・展示・イベント・入場、運輸、ガイド、体験、まち景観保全・まち歩き・広告を扱い、観光客の集客を斡旋しつつ町の文化環境風土を五感で感じさせ、生野エリア（朝来市）を認知活動も含む。（地域雇用も促進）</p> <p>また、地域連携に基づいて暮らしの案内、体験移住、生活サポートの支援・告知、不動産情報サービス、暮らしの提案（移住・定住提案）も推進し、主となる朝来市生野エリアを中心とする資源活用を考える。</p> <p>生野エリアの黒川温泉（オオサンショウオ）、生野銀山、甲社宅、生野クラブ、浅田邸、井筒屋を軸に、黒川ダム、生野ダム、ハンザキ研究所、生野高原、奥銀谷・口銀谷エリアの活用と連携を想像する</p> <p>「まちづくり」を想像する。未来の担い手（今就学中の小中高の皆さん）とも未来塾を設定し、自分たちの町の未来を創る人材を育てる方針を打ち出す。</p> <p>単発で終わらない持続可能な「未来の生野エリア」を想像する軸を想像し、観光事業所（会社）を設</p>	
---	--

置してはどうか？ ぜひ、連携したいと思います。



口銀谷テラスは、未来ビジョンを想像しながら町の中心に「観光拠点」を置き、カフェとホテルを経営し世界へ配信していきます。また、近い将来には「旅行業」「不動産業」を起こしさらに、ローカルツアーを企画しながら移住定住促進し、就業・起業促進をはかり豊かなまちづくりを想像する行動を進める未来予想図を描き活動する予定です。

日本遺産の活用（養父・神河・市川・福崎・姫路との連携強化）し生野鉾山の価値をさらに向上させ、国内外に認知してもらう活動を昨年より始めています。

3 いくの地域自治協議会総会において、(町民にとって) 関心が高く心配をもちており、私たちにでき

ご意見ありがとうございます。
史跡生野鉾山を朝来市が引き継いでも、生野をはじめ、朝来市の皆様の応援をよろしくお願

	<p>る努力をすること、又寄与することが必要であると共通認識した事です。</p> <p>朝来市史跡生野銀山条例（案）について、指定管理者等運営を予定。近隣地域においても、途中で中断、管理不能になっている所があります。要は、集客力はもとより、経営感覚豊富な事業者が必要であると考えます。つながりを持たれている所と幅広い所に、情報提供し選ばれる事が大事であると思います。そして、運営の継続と今以上の成果を期待するものです。</p> <p>一方で、生野において、小、中、高校の学習の場でもあります。入場料についても十分参考にさせていただければと思います。</p>	<p>いたします。</p> <p>指定管理者の選定に当たっては、ご意見も踏まえ、選定委員会において選定させていただきたいと思います。</p> <p>小中高生の入場料についても、地元学習の場合の減免を検討したいと思います。</p>
--	--	--